

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）が最大で 529 細胞/mL 確認されました。調査時は、ヒロウラ漁場及び宿毛新港前～宿毛湾中央漁場で海水の着色が確認されましたが、潮の流れにより移動するため全海域警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、餌止めなど適切な対応を行ってください。

調査時間 10：53～13：00

*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		カテナータム*2
ウシロダ 下図① 透明度 5m	0	29.8	31.7	9.31	0	0	0	0
	2	29.3	32.8	9.15	10	0	0	0
	5	28.8	33.1	8.15	113	0	0	0
ヒロウラ 下図② 透明度 4.5m	0	29.7	31.4	8.93	0	0	0	0
	2	29.1	32.7	8.95	104	0	0	0
	5	28.9	33.1	9.22	68	0	0	0
タテイシ 下図③ 透明度 6.5m	0	29.3	32.8	8.01	0	0	0	0
	2	29.1	32.9	8.03	0	1	0	0
	5	28.8	33.2	8.42	88	0	0	0
シヨジョウバイ 下図④ 透明度 4.5m	0	29.4	32.0	8.56	4	0	0	0
	2	29.0	32.8	8.78	8	1	0	0
	5	28.9	33.1	8.54	91	0	0	0
シラハエ 下図⑤ 透明度 5m	0	29.6	32.4	8.99	0	0	0	0
	2	29.5	32.5	8.99	0	0	0	0
	5	29.1	33.2	8.63	72	0	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
小筑紫中央 下図⑥ 透明度 8.5m	0	29.5	32.7	8.34	0	0	0	0
	2	29.4	32.9	8.14	0	1	0	0
	5	29.3	33.2	7.77	8	0	0	0
宿毛湾中央 下図⑦ 透明度 6m	0	29.6	32.2	8.45	4	0	0	0
	2	29.4	32.4	8.47	25	0	0	0
	5	29.2	33.0	8.22	20	0	0	0
藻津 下図⑧ 透明度 5m	0	29.4	32.4	9.02	0	1	0	0
	2	29.3	32.4	9.16	33	0	0	0
	5	29.2	32.5	9.19	43	0	0	0
宿毛新港前 下図⑨	0				430	0	0	0
	1				449	0	0	0
	2				466	0	0	0
宿毛新港前 下図⑩	1				527	0	0	0
宿毛湾中央一番セット 下図⑪ 透明度 4m	0	29.7	32.3	10.51	346	0	0	0
	2	29.5	32.3	10.53	521	0	0	0
	5	29.5	32.3	10.00	401	1	0	0
	10				0	8	0	0
ウシロダ丘側 下図⑫ 早朝時	0				91	0	0	0
	2				529	0	0	0



目視観察によるおお
よその着色海域
(12 : 30 頃)